

## 解体工事説明会中でのご質問など

西小倉中学校校舎ほか解体工事等説明会の中でいただきましたご質問の一部を紹介いたします。

質問：解体工事の騒音・振動の対策は。

回答：低騒音・低振動の重機を使用して、慎重に作業します。大型重機は敷鉄板の上を通行することで振動を低減します。コンクリートはできる限り叩き割るのではなく、圧力で小割にします。また、建物の高さまで足場を組み、防音シートより遮音性の高い防音パネルで校舎を覆い、騒音や粉塵を抑制するほか、外壁を残して建物内部から解体を進めるなど、工事を進めながら都度工夫して騒音振動の低減に努めます。

質問：学校運営への影響を教えてください。

回答：学校行事などカリキュラムに配慮しながら解体工事を進めます。瞬間的に規制値を超える場合もありますが、騒音規制法・振動規制法の規制値を厳守して進めます。ストレス等を感じる児童生徒がいる場合、教員、保護者、スクールカウンセラー等で連携して対応していきます。

質問：アスベスト除去作業の期間や対策方法、空気中の数値測定について。

回答：アスベストは、外壁塗装のように飛散性のものと、天井ボードや配管のように非飛散性のものなど、使われている箇所によって異なります。

除去作業については、部屋を密閉したりシートで覆って、除去部分を湿潤化し、飛散しない状態にしたうえで、専用の機械で吸い込みながら削り取るなど、安全に作業を進めます。

アスベスト除去作業は、準備期間も含めて5月～6月末頃までを予定しており、そのうち除去作業を行う期間において、週1回程度、アスベストの数値測定の実施を予定しています。

質問：アスベストの除去作業の工程や作業場所などを公表してほしい。

回答：建設工事の工程について市ホームページで公表しており、同様の方法も含めて、アスベスト除去作業も含めた工程の周知方法について検討します。作業場所の公表についても工事業者と検討します。

質問：排水路改修工事や井川広域河川改修工事とはどのような工事ですか。

回答：排水路改修工事は、西小倉中学校敷地内を通る暗渠となっている水路の南半分が対象で、暗渠となるボックスカルバートを新しいものに交換する工事です。北半分の暗渠の交換は終了しています。

井川広域河川改修工事は、井川を深くする改修を行うため、横断する伊勢田2号排水路を深くする工事です。

質問 : 工事期間中は子どもたちが遊べるスペースが少ない。グラウンドの整備途中で一部開放などできないですか。

回答 : サブグラウンド、屋外プレイエリア、第1体育館、第2体育館を曜日・学年ごとにローテーションを組みながら、使用できるようにします。  
また、グラウンド整備途中で部分的に開放できるかどうかは、工事業者と工程を調整するうえで、検討します。

質問 : 屋外体育の際に小学校跡地への移動が心配。交差点の横断など安全対策をしっかりとってください。

回答 : 小学校への移動時や体育中の安全対策と緊急時対応等に備えて、複数名で対応します。